日本女性会議史上初！オンライン開催！

日本女性会議2020あいち刈谷

Japan Women's Conference 2020 in Aichi KARIYA

1984年に第1回大会が名古屋市で行われ、その後全国各地で開催されている男女共同参画に関する国内最大級の会議。あいち刈谷大会は第37回大会で、愛知県では2度目、オンラインでの開催は史上初となります。

多様な人々がそれぞれ「かけがえのない」存在として尊重される社会の実現を目指す「みんなの会議」です。

問　市民協働課内日本女性会議2020あいち刈谷実行委員会事務局（☎95-0002）

大会プログラム

11月13日(金)	10時	オープニング
	10時30分	基調講演
	13時	分科会 セクション1
	15時	分科会 セクション2
11月14日(土)	10時	分科会 セクション3
	13時	記念講演
	14時15分	記念シンポジウム
	16時	エンディング
11月15日(日)	10時	エキシビション

講演会・シンポジウム

11/13 10時30分　基調講演「コロナ禍とジェンダー」

上野 千鶴子
（認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長）

菅野 勝男　撮影

昨年4月、東京大学の入学式で述べた祝辞が話題となった上野千鶴子さんが、「アフターコロナ」社会におけるジェンダー平等の課題について読み解きます。日本のジェンダー論をリードする上野さんの講演を聞き、世代を超えて課題の共有をしましょう。

11/14 13時　記念講演「女性が社会を動かすとき－日本骨髄バンクのケースから」

大谷 貴子
（NPO法人全国骨髄バンク推進連絡協議会顧問）

職業や利益の垣根を超え、活躍の場を広げる女性たちがいます。白血病を克服し、日本初の骨髄バンク「東海骨髄バンク」を設立した大谷貴子さんをお招きし、女性がけん引する社会のムーブメントに迫ります。

11/14 14時15分　記念シンポジウム「スポーツから変える世界と未来」

コロナ禍の影響を受けた今だからこそ、多様な人々の調和と連帯が求められています。40年にわたる五輪取材の経験に基づく講演を聞き、スポーツを通して互いを尊重する社会について考えましょう！

【講演者・シンポジスト】

宮嶋 泰子
（スポーツ文化コメンテーター）

【シンポジスト】

兼松 由香
（2016年リオ五輪ラグビー日本代表）

堀田 崇
（NPO法人LOVELEDGE理事長）

村木 真紀
（認定NPO法人虹色ダイバーシティ代表）

【コーディネーター】

來田 享子
（中京大学スポーツ科学部教授）

分科会

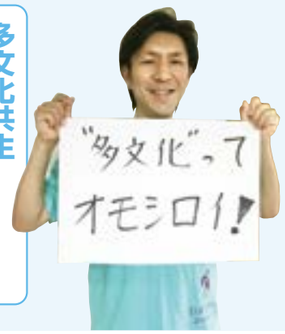
セクションごとに分科会を1つ選択できます。（最大３つの分科会に参加可）

分科会の企画を練っているリーダーたちに意気込みを書いてもらいました。

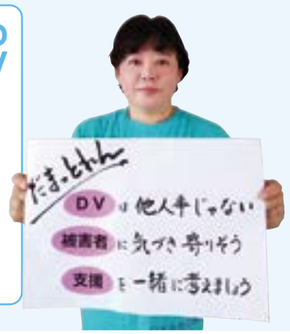
セクション1　11月13日(金)　13時～14時30分

高齢社会
人生100年時代
～高齢者のつながりづくり～

多文化共生
多様性を活かした地域づくり
～"多文化"を地域の魅力に！～

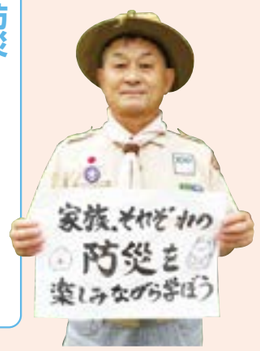


DV
だまっとれん！コロナ禍でもDVを生み出さない社会へ

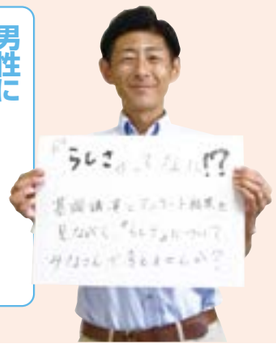


セクション2　11月13日(金)　15時～16時30分

防災
生き抜く防災withコロナ
～アウトドアから学ぶ新しい知恵～



男性にとっての男女共同参画
みんなで語ろう　リモート座談会



セクション3　11月14日(土)　10時～11時30分

ライフ・ワーク・バランス
一人一人が輝く未来
～モノづくりの愛知から～

性の多様性
生と性の多様性をみとめあうために
～教育・企業・行政の立場から～

女性が輝けば地域も輝く
わたしが元気に活躍する地域づくり

子ども・子育て
子どもたちの未来をプロデュースする
～今やるべきこと、今できることを
みんなで考えよう～

参加費・申込方法

¥　2,000円（学生は無料）

申　9月7日(月)から11月6日(金)までに、日本女性会議2020あいち刈谷（ミライク会議）公式HPから申し込んでください。

※10月18日(日)までに申し込んだ人には、大会プログラムを郵送します（学生を除く）。

▲公式HP

11/15 10時　エキシビション

ミライク若者会議
U-40と考える
かけがえのない"わたし"を生きる

大会への参加の有無にかかわらず、どなたでも無料で参加できます。

※申込方法などは、公式HPをご覧ください。